

皆の感想や意見が見れて楽しかった。これからの事にも役立った事と思うので、このディベートはとても良かったとおもう。

みんなの意見がIPPENに見ることができ、また沢山の肯定側、否定側を見ることでとても充実した時間だったとおもいます。電子掲示板をつかってのディベートははじめてだったのでとても新鮮でした。肯定側、否定側をやることは難しく大変でした。

一人一人、考え方が違って、判断するのは難しいけれど、あまり、判断する時に個人的な思想をまじえ過ぎないで、行くことが大切です。相手の考えていることを知ることができるので、とても楽しかった。

自分の意見を自分で否定することは今までやったことが無かったので、楽しかったけど今回学べて良かったです。

一つの問題に対して意見を言い合ったりして楽しかった。みんなのも見れてとても参考になった。自分の意見を言えてよかった。

自分の意見をきちんと持っていなければいけないのでとても難しかったです。相手を納得させるような意見も必要なので大変でした。でも今回の学習を通して少しでも自分の意見をしっかりと言ったり思ったりできるようになれたかなと思いました。

最初はわからなかったがやっていくうちにわかってきた肯定より否定がやりやすかった。

今回初めてディベートをしたけど、自分が思ってる以上に難しいことが分かった。肯定側の意見も否定側の意見もちゃんとあって、2つがちゃんとあるから成立する事がわかった。判定もけっこう大変だった。

言葉に出して言うよりも掲示板を使ったらゆっくりと考えてちゃんとした意見を述べる事ができるし、相手の意見も簡単に見て論評することが可能な所が良かったです。

いろんな人の意見を見たり、実際に意見を交換したりしてみんなそれぞれ考えてることが違って面白かった。いろいろな意見があってこんな考え方もあるんだ。って思ったしちょっと参考になった。

最初は、「ディベート」というのは何なのかわからなかったけど掲示板を使いながら学習してみると、みんなの意見を掲示板で見ることができることがわかりました。否定側の立論、駁論 を考えるよりも肯定側の立論、駁論 を考える方が難しかったです。あと、利益提示と不利益提示は1番重要なところだから考えるのがなかなか難しかったと思いました。やっぱり、最後の判定の時の決め手となるのは利益提示と不利益提示のどちらが勝っ

ているかということなのではないかと思いました。自分の意見を書き込むこともできるし他人の意見を見ることも出来るのはすごいと思いました。他人の意見をいろいろ見ていると、その通りだなと思うこともあるし、違うんじゃないかなと思ったりすることもあっておもしろかったです。

人の意見を聞いて評価するのは難しいと思った。結構頭を使うので脳と精神的に疲れた。携帯電話のディベートで、肯定側の意見が現実採用されるとうれしいと思いました。またこのような機会があればとても面白いと思いました。

今回初めてディベートをやって、自分の意見をだしあったり、反論したりして面白かった。

生徒という立場の面では携帯電話の持ち込みや、重い教科書の置き勉強は許可してほしいから、対等に判断するのはとても大変だった。どうしても肯定側に自分の意見が傾いてしまいそうになってしまう。判定する時にどの面でどちらが勝っているかとその理由を考えるのにもとても頭を使った。

肯定側と否定側の立論と駁論を考えるのが大変だった。けれど、楽しかったと僕は思いました。

自分以外の意見を沢山聞く事ができ、とても参考になった。今までディベートという言葉が知らなかったけど今回のでどんなものかわかった。

ちょっと分かりにくいところもあったけど肯定側と否定側に分かれて討論して判定するのは楽しかった。

中々楽しかった。普段このような討論をする機会は無いのでいい体験になったと思う。

肯定側も否定側も考えるのが大変だった。しかし、対戦ディベートなど他者と意見を交わしいろんな意見が聞けて楽しかった。

どちらか一方側だけでなく、両方の立場から意見をぶつけ合うのは面白かったです。相手に自分が思っている意見をひっくりがえされないようにするのは、凄く大変でした。

文章を考えるのが大変だったし、苦手だったので時間がたくさんかかった。でも、判定の時やいろんな人の意見が聞けて楽しかった。

初めての体験でもあったので、新鮮でとても楽しかったです。いろんな人の意見も聞けて、このような肯定、否定のやり方があるのだなと思いました。また、機会があればやってみたいです。

肯定側・否定側両方の立場になって、意見を言うのが難しかった。それぞれの良いところ、
どういう風に説明するのかなどが難しいと思ったことで判定もそれなりに、大変だった。
でも、普段やらない事だから楽しかった。

電子掲示板を使った討論は内容が残るので大事な所を聞き逃さないのが便利でした。

自分の考えてること以外にもたくさんの人の意見が聞けてよかった。また、自分と同じ立
場の人の意見を見てみるとその通りだと思いう意見がたくさんあった。

難しいディベートが多かった。自分で肯定側や否定側になって意見をいうのも難しかった
けど他の人のをみて判定する方が難しかった。特に1番最後にやったのは両方ともいい意
見を言ってたので判定するのがとても難しかった。

パソコンを使ってのディベートというのは初めてやったけど、口でいうよりもちゃんと内
容を考えて自分に有利になるような文章を作成することも可能なのでとても楽しかった。

初めてディベートをしてみてそれぞれの立場を考えながら進めるのは結構大変な作業だと
思った。判定の作業は二つの内容を考えながら決めるのは大変だった

ディベートはただの言い合いではなく、冷静でしっかり意見の交わし合いということがわ
かって、電子掲示板も使うことで感情を相手に伝えることが無く、より冷静な意見の提示
ができるということもわかりました。授業では、対戦相手の意見を聞く(見る)ことが出来
て、とてもおもしろかったです。

肯定側と否定側に分かれてテーマに沿ったことを討論し、どちらかが勝利するというなか
なか討論するのが大変だった

一人一人が違う意見を持っていた。

最初はどうしたらいいのかあまりわからなかったけど、やっていくうちに慣れていき、い
ろんな人の意見を聞いたので楽しかったです。

自分の中で偏った意見があったりしたので、中立公平に判断するのが難しかったです。否
定側なのに肯定側に回る、その逆もあり、意見を出すのにかなり苦戦しました。また理論
的に物を言うという事が私生活では無い事なので、せめて幼稚さを無くそうとするのも大
変でした。正直難しかったです。

クラスの人や、個人の人と今回ディベートをやってみて、最初はそんなに楽しいとは感じ
なかったが、回数を重ねるごとに意外と楽しいなと思えるようになった。また、2人でやっ

ていると、相手がどんな意見を持っているかを知ることができるので、授業で取り組んでみてとても楽しかったし、良い経験になったと思いました。

討論のイメージがガラッと変わりました。時間制限がある中でやるのはとても難しいと思いました。相手がいるのといないのとでは意見に違いがあるのでそれを否定するのは難しい。意外と楽しめたのでよかったです。

こういった事は、口で言い合うのが専らですが、ネットワーク上でやるのは初めての体験なので、将来に向けてもとても良い経験になりました。

ディベート学習はどんなものかと最初思っていました。最初は何をどのようにすればいいか全然わからなくて大変でした。やっているとなんか楽しかったです。また機会があればやってみたいと思いました。

個人の意見を主張できる場で討論をすることにより、社会に通用する人になる一つの踏み切りとなったと思う。

これで自分も言葉を上手く使えるようになったと思う。